

令和3年度 宮崎森林管理署 公共工事契約状況

令和4年3月18日

分任支出負担行為担当官
宮崎森林管理署長 米田 雅人

工 事 名		施 工 場 所		工事種別	工事概要	入札方式
上倉谷林道改良工事		宮崎県宮崎市田野町		林道工事	改良工事 延長 102.9m 幅員 3.6m	一般競争入札 (総合評価落札方式)
予定価格 (税抜き)	調査基準価格 (税抜き)	契約年月日		契約相手方の商号又は名称及び住所		
13,632,000円	11,951,350円	令和4年3月16日		宮崎県宮崎市田野町乙9525番地 春山建設工業株式会社		
契約金額 (税抜き)	工事着手の時期	工事完成の時期				
13,500,000円	令和4年4月	令和4年8月				

○予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第73条の規定に基づく競争参加資格

別添「入札公告」のとおり

○競争に参加しようとした者の商号又は名称並びにそのうち競争に参加させなかった者の商号又は名称及びその者を参加させなかった理由

別紙「競争参加資格確認結果書」（別添1）のとおり

○入札者の商号又は名称及び各入札者の各回の入札金額

別紙「入札執行調書」（別添2）のとおり

○予定価格の作成に用いた積算価格についての内訳

別紙「工事積算内訳書」（別添3）のとおり

入札公告（森林土木工事）（総合評価落札方式）

次のとおり一般競争入札（政府調達対象外）に付します。

令和4年2月14日

分任支出負担行為担当官
宮崎森林管理署長 米田 雅人

1 工事概要

(1) 工事名 上倉谷林道改良工事

(2) 工事場所 宮崎県宮崎市田野町（水源かん養保安林）

(3) 工事内容 延長 102.9m 幅員3.6m
アソカ式ブロッグ積工 95.3m² 簡易舗装工（アスファルト）119.4m²
コンクリート路面工 265.0m² ふとんかご工 4.0m 外

(4) 工期 契約締結日の翌日から令和4年9月16日まで
（工期は、「4週8休」を標準として設定）

工事の着手日から147日間（実工事期間）

（ただし、令和4年4月25日（工事着手期限）までに工事を開始すること）
本工事は、受注者の施工体制の確保及び建設資材の確保を図るため、余裕期間を見込んだ工事であり、工事着手期限までの間で、受注者は工事の着手日を任意に設定することができる。

契約締結の日から工事着手日の前日までの間は余裕期間となり、余裕期間内は技術者を配置することを要しない。

また、余裕期間内に施工体制等の確保及び建設資材の確保が図られた場合は、監督職員との協議により工事着手できるものとする。なお、余裕期間内に工事着手する場合の工期の終期については、工事着手日から実工事期間を確保した日を工期の終期とする。

(5) 本工事は、総合評価落札方式（簡易型）における提出資料の簡素化（技術提案の施工計画の省略）や技術審査・評価の効率化を図り、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する工事である。

(6) 本工事は、品質確保のための体制その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落

札方式の工事である。

(7) 本工事は、入札等を電子入札システムにより行う対象工事である。なお、電子入札システムによりがたいものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。

(8) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成12年法律第104号)に基づき、分別解体及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務づけられた工事である。

(9) 本工事は、週休2日を促進するため、現場閉所による週休2日に取り組むことを前提として直接工事費及び間接工事費の一部を補正して実施する試行工事(受注者希望方式)である。

契約締結後、工事着手前に週休2日の取組について協議して実施するものとし、その取組状況に応じ林野庁工事成績評定要領(平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知)に基づく工事成績評定(以下「工事成績評定」という。)において評価を行うとともに、「森林土木工事における週休2日の取組実績証明書」を発行する。

なお、現場閉所が4週8休以上でない場合は、現場閉所状況等に応じて請負代金額を変更するが、工事成績評定においてマイナス評価は行わない。

(10) 本工事は、令和3年3月1日以降の労務単価を適用して予定価格を積算していることから、令和4年3月から適用する公共工事設計労務単価が決定された場合、特例措置に基づく請負代金の変更が可能となる場合があります。

決定された場合は九州森林管理局ホームページ

https://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/tisan/announce/sekisan_kouhyou.html#290327

でお知らせするのでご確認ください。

(11) 本工事は、令和3年4月1日に適用される前の森林整備保全事業設計積算要領(平成12年3月31日付け12林野計第138号林野庁長官通知)等に基づく予定価格により入札を執り行うものであるが、令和3年3月31日に「令和3年4月以降に適用する森林整備保全事業設計積算要領等に係る取扱いについて」(令和3年3月31日付け2林整計第874号林野庁森林整備部計画課長通知)が通知されたことを踏まえ、工事の発注者又は受注者は、国有林野事業工事請負契約約款第63条の規定に基づき、次の方式により算出された請負代金額等に変更する協議を行うことができるものとする。

変更後の請負代金額等 = $P_{\text{新}} \times k$

この式において、「 $P_{\text{新}}$ 」及び「 k 」は、それぞれ以下を表すものとする。

$P_{\text{新}}$: 新積算要領等により積算された予定価格(単価は入札時の予定価格算出に用いたものとする)

k : 当初契約の落札率

2 競争参加資格

- (1) 「予算決算及び会計令」(昭和22年勅令第165号)第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、第70条中、特別の理由がある場合に該当する。
- (2) 九州森林管理局における土木一式工事に係るB、C又はD等級の一般競争参加資格の認定を受けていること。ただし、D等級においては資格点数が1,000点以上の格付者であること。「会社更生法」(平成14年法律第154号)に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」(平成11年法律第225号)に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者については、手続き開始の決定後、九州森林管理局長が別に定める手続きに基づく一般競争参加資格の再確認を受けていること。)
- (3) 「会社更生法」に基づき更生手続き開始の申立てがなされている者又は「民事再生法」に基づき再生手続き開始の申立てがなされている者(上記(2)の再確認を受けた者を除く。)でないこと。
- (4) 平成18年度以降公告日の前日までに元請として、次に示す森林土木工事を施工した実績を有すること(共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。)

なお、当該実績が森林管理局長、森林管理署長、森林管理署支署長、森林管理事務所長、治山センター所長及び総合治山事業所長(以下「森林管理局長等」という。)が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、「林野庁工事成績評定要領」(平成10年3月31日付け10林野管第31号林野庁長官通知)第4の3に規定する工事成績評定表の評定点合計(以下「評定点合計」という。)が65点未満のものを除く。

経常建設共同企業体にあつては、全ての構成員が上記の基準を満たす施工実績を有すること。

- ・森林土木工事：①治山関係事業(溪間工事、山腹工事、地すべり工事、海岸防災林造成の工事)の工事
②林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事
③林道規定に定める自動車道2級以上に相当する作業道の新設工事
のうち、いずれかの工事

- (5) 「建設業法」(昭和24年法律第100号)に基づく「主任技術者又は監理技術者」(以下「主任(監理)技術者」という。)の配置については、次に掲げる基準を満たす主任(監理)技術者を配置できること。

ただし、本工事において、現場施工に着手するまでの期間及び工事完成後、検査

が終了し事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、必ずしも主任技術者又は監理技術者の専任の配置は要しない。

① 技術士（建設部門又は森林部門（選択科目を「森林土木」とするものに限る。）、2級土木施工管理技士、2級建設機械施工技士又は林業技士（森林土木部門に限る。）以上の資格を有する者であること。

② 平成18年度以降公告日の前日までに、森林土木工事において、次の職務の経験を有する者であること。ただし、交代等により全工期（余裕期間は除く）のうち半分未満の経験を有する者は該当しない。

なお、当該実績が森林管理局長等が発注した工事のうち、入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、評定点合計が65点未満のものを除く。

ア 主任（監理）技術者

イ 主任（監理）技術者の下で行った工程管理、出来形管理、品質管理及び安全管理のうち、いずれか2以上の職務の経験のある者

ウ 現場代理人

・森林土木工事：①治山関係事業（溪間工事、山腹工事、地すべり工事、海岸防災林造成の工事）の工事
②林道の新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事又は保安林管理道新設工事若しくは改良工事若しくは災害復旧工事
③林道規程に定める自動車道2級以上に相当する作業道の新設工事
のうち、いずれかの工事

③ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

ただし、監理技術者の行うべき職務を補佐する者として、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者等を除く基準をすべて満たす者を当該工事現場に専任で配置する場合は、2現場を限度として兼務できることとする。

なお、主任技術者の専任に係る取り扱いについては、工作物に一体性若しくは連続性のある工事又は施工にあたり相互に調整を必要とする工事で、かつ、工事の施工管理区域間隔が10km程度又は移動時間60分程度の接近した場所において、同一の建設業者が施工する場合には、建設業法施行令第27条第2項が適用できるものとする。

この場合において、主任技術者が管理することができる工事の数は、専任が必要な工事について、原則3件程度とする。（監理技術者には適用しない）

(6) 競争参加資格確認申請書、競争参加資格確認資料及び総合評価資料（以下「申請書等」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、九州森林管理局長から「工事請負契約指名停止等措置要領の制定について」（昭59年6月11日付け59林野経第156

号林野庁長官通知)に基づく指名停止を受けていないこと。

(7) 森林管理局長等が発注した森林土木工事で、過去2年間(平成31年4月1日から令和3年3月31日まで)に完成した工事で工事成績評定を受けた工事がある場合においては、当該工事に係る評定点合計の平均が65点以上であること。

(8) 上記1に示した工事に係る設計業務等の受託者又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。

(9) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと(資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く。)(入札説明書を参照のこと。)

(10) 「建設業法」に基づく本店又は支店若しくは営業所が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。

また、経常建設共同企業体として資料を提出する場合は、有資格者名簿に記載されている共同企業体の本店所在地が、九州森林管理局管内の市町村に所在すること。

(11) 「農林水産省発注工事等からの暴力団排除の推進について」(平成19年12月7日付け19経第1314号大臣官房経理課長通知)に基づき、警察当局から部局長に対し、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、農林水産省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

(12) 以下に定める届出の義務を履行していない建設業者(当該届出の義務がない者を除く。)でないこと。

- ・健康保険法(大正11年法律第70号)第48条の規定による届出の義務
- ・厚生年金保険法(昭和29年法律第115号)第27条の規定による届出の義務
- ・雇用保険法(昭和49年法律第116号)第7条の規定による届出の義務

(13) 下請契約等からの社会保険等未加入建設業者の排除等

工事を施工するために締結した全ての下請契約について、受注者は、原則として、社会保険等未加入建設業者を下請契約の相手方にするにはできない。(ただし、適用除外者は除く。)

3 競争参加資格の確認等

(1) 本競争の参加希望者は、上記2に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に掲げるところに従い、申請書等を提出し、分任支出負担行為担当官から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。

(2) 申請書等の提出期間、場所及び方法

- ① 提出期間：令和4年2月15日から令和4年3月1日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9時から17時までとする。ただし、令和4年3月1日は、9時から15時までとする。
- ② 場 所：〒880-0844 宮崎県宮崎市柳丸町388-5
宮崎森林管理署 総務グループ
電話 0985-29-2311
- ③ その他：電子入札システムを用いて提出すること。詳細は入札説明書によるものとし、郵送又はFAXによるものは受け付けない。ただし、承諾を得て紙入札による場合は②の場所に持参すること。

(3) 申請書等は入札説明書により作成すること。

(4) 上記(2)に規定する期限までに申請書等を提出しない者又は競争参加資格がないと認められた者は本競争に参加できない。

(5) 省略を認める書類

過去2年間（平成31年4月1日から令和3年3月31日まで）に完成した工事で森林管理局长等発注の森林土木工事に係る工事成績評定通知書（写）の添付については、本公告による競争参加資格申請が今年度の2回目以降の申請であり、既に前回までの申請書に添付している場合には、様式に工事名、工事成績評定点等を記載した上で「〇〇森林管理（局、（支）署）令和〇〇年〇〇月〇〇日入札の〇〇工事において提出済み」と記載すれば再度の添付を要しない。（入札説明書を参照のこと）

4 施工体制確認型総合評価落札方式に関する事項

(1) 施工体制確認型総合評価落札方式の仕組み

本工事の施工体制確認型総合評価落札方式は次の方法により落札者を決定する方式とする。

- ① 入札説明書に示された競争参加資格を満たしている場合に、標準点100点を付与する。
- ② 上記3(1)の総合評価資料により示された実績等により最大30点の加算点及び最大30点の施工体制評価点を付与する。
- ③ 付与された標準点、加算点及び施工体制評価点の合計を当該入札者の入札価格で除して算出した値（以下「評価値」という。）を用いて落札者を決定する。

その評価項目等の概要は、次に示すとおりとするが、具体的な技術的要件及び入札の評価に関する基準等については、入札説明書において明記している。

(2) 評価項目

評価項目は、次に示すとおりである。

- ① 施工能力等に関する事項
- ② 信頼性・社会性に関する事項

③ 施工体制（品質確保の実効性、施工体制確保の確実性）に関する事項

なお、①及び②の項目で最大30点の加算点、③の項目で最大30点の施工体制評価点とする。

(3) 落札者の決定の方法

入札参加者は価格をもって入札する。標準点に加算点を加えた点数をその入札価格で除して得られる評価値（評価値＝{(標準点+加算点+施工体制評価点) / (入札価格)}）を算出し、次の条件を満たした者のうち、算出した評価値が最も高い者を落札者とする。ただし、予定価格が1千万円を超える工事について、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、入札価格が予定価格の制限の範囲内で、発注者の求める最低限の要求要件をすべて満たして入札した他の者のうち、評価値が最も高い者を落札者とすることがある。

- ① 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
- ② 評価値が標準点（100点）を予定価格で除した数値「基準評価値」を下回らないこと。

5 入札手続等

(1) 担当部局

〒880-0844 宮崎県宮崎市柳丸町388-5
宮崎森林管理署 総務グループ
電話 0985-29-2311

(2) 入札説明書等の配布期間、場所及び方法

入札説明書等（図面類を含む。）は、本公告の日から入札日の前日までの期間において電子入札システムを用いて入手できる。

なお、電子入札システムによりがたい場合は次に掲げるところによる。

- ① 配布期間：令和4年2月14日から令和4年3月14日までの土曜日、日曜日及び祝日等の行政機関の休日を除く毎日、9時から17時まで（12時から13時までを除く。）とする。
- ② 場所
〒880-0844 宮崎県宮崎市柳丸町388-5
宮崎森林管理署 総務グループ
電話 0985-29-2311
- ③ 図面類は閲覧によること。
- ④ 配布資料は無料である。

(3) 入札及び開札の日時、場所及び提出方法

入札書は電子入札システムにより提出すること。ただし、やむを得ない事情により

発注者の承諾を得た場合は、紙入札方式による入札書を持参すること。なお、郵送等による提出は認めない。

- ① 電子入札システムによる入札の締切りは、令和4年3月15日9時30分。
- ② 紙入札方式により入札の締切りは、令和4年3月15日9時30分とし、宮崎森林管理署入札室において入札。
- ③ 開札は、令和4年3月15日9時35分に、宮崎森林管理署入札室において行う。
- ④ 紙入札方式による入札の執行に当たっては、分任支出負担行為担当官により競争参加資格があると確認された旨の通知書の写し及び委任状がある場合は委任状を持参すること。

6 その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

- ① 入札保証金 免除
- ② 契約保証金 納付（保管金の取扱店 日本銀行（宮崎代理店））。ただし、金融機関又は保証事業会社（「公共工事の前払金保証事業に関する法律」（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証会社をいう。）の保証（取扱官庁 宮崎森林管理署）をもって契約保証金の納付に代えることができる。

また、公共工事履行保証証券による保証を付した場合又は履行保証保険契約の締結を行った場合には、契約保証金の納付を免除する。

(3) 工事費内訳書の提出

第1回の入札に際し、第1回の入札書に記載される入札金額に対応した工事費内訳書を電子入札システムにより提出すること。紙入札方式による場合は、入札書とともに工事費内訳書を提出すること。

なお、当該工事費内訳書の提出のない者のした入札、及び不備等があった者の入札は無効とする。

(4) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書等に虚偽の記載を行った者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

(5) 配置予定主任（監理）技術者の確認

落札者決定後、財団法人日本建設情報総合センターの「工事实績情報システム（CORINS）」等により配置予定の主任（監理）技術者の専任制違反の事実が確認された場合には、契約を締結しないことがある。

なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合のほかは、配置予定主任（監理）技術者の変更は認めない。

- (6) 低入札価格調査を受けた者と契約する場合は、建設業法の定めにより配置する技術者とは別に2の(5)に定める要件と同一の要件を満たす技術者を専任で1名現場に配置することとする。
- (7) 契約書作成の要否
作成を要する。
- (8) 関連情報を入手するための照会窓口
上記5(1)に同じ。
- (9) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加
上記2(2)に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3(2)により申請書等を提出することができる。ただし、競争に参加するには、開札の時に、当該資格の認定を受け、かつ競争参加資格の確認を受けていなければならない。
- (10) 申請書等の内容のヒアリング
原則として行わない。ただし、ヒアリング実施の必要が生じた場合は別途通知する。
- (11) 施工体制確認のためのヒアリング
施工体制確認のためのヒアリングを実施するとともに、その際、追加資料の提出を求めることがある。
- (12) 本案件は、入札及び資料の提出等を電子入札システムにより行うものであり、詳細については、入札説明書及び電子入札システム運用基準（平成16年7月 林野庁）による。
- (13) 本公告に係る森林土木工事請負契約における契約約款は、こちらからダウンロードしてください。
詳しくは当森林管理局のホームページ
http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/kouhyou/keiyaku_yakkan/index.html
をご覧ください。
なお、上記ダウンロードをもって契約約款の交付に代え、契約約款の交付日は本公告日とすることとしますのでご承知おきください。
- (14) 農林水産省の発注事務に関する綱紀保持を目的とした、「農林水産省発注者綱紀保持規程」（平成19年農林水産省訓令第22号）第10条及び第11条にのっとり、第三者から以下の不当な働きかけを受けた場合は、これを拒否し、その内容（日時、相手方及び働きかけの内容）を記録し、同規定第9条に基づき設置する発注者綱紀保持委員会（以下、「委員会」という。）に報告し、委員会の調査分析において不当な働きかけと

認められた場合には、当該委員会を設置している機関において閲覧及びホームページにより公表します。

(不当な働きかけ)

- ① 自らに有利な競争参加資格の設定に関する依頼
- ② 指名競争入札において自らを指名すること又は他社を指名しないことの依頼
- ③ 自らが受注すること又は他社に受注させないことの依頼
- ④ 公表前における設計金額、予定価格、見積金額又は低入札価格調査制度の調査基準価格に関する情報聴取
- ⑤ 公表前における総合評価落札方式における技術点に関する情報聴取
- ⑥ 公表前における発注予定に関する情報聴取
- ⑦ 公表前における入札参加者に関する情報聴取
- ⑧ その他の特定の者への便宜又は利益若しくは不利益の誘導につながるおそれのある依頼又は情報聴取

詳しくは当森林管理局のホームページ

<http://www.rinya.maff.go.jp/kyusyu/apply/publicsale/koubo/index.html>

をご覧ください。

- (15) 本工事については、受注者が追加で費用を要する新型コロナウイルス感染症の感染防止対策を実施する場合に設計変更の協議の対象となる。受注者からの申し出により、受注者による施工計画書への反映と確実な履行を前提として設計変更を行い、必要に応じて請負代金額の変更や工期の延長を行う。

[別紙]

競争参加資格確認結果書

- 1 工 事 名 : 上倉谷林道改良工事
2 所 属 事 務 所 : 宮崎森林管理署
3 入 札 公 告 日 : 令和 4年 2月14日(月)
4 競争参加資格確認
結果通知期限日 : 令和 4年 3月 2日(水)

資格確認申請者	資格の有無	資格がないと認めた理由
春山建設工業(株)	有	
第一建設(株)	有	
(株)長友組	有	

(備考) 1 「資格の有無」の欄には、資格があると認めた場合には「有」と記載し、資格がないと認めた場合には「無」と記載すること。
2 「資格がないと認めた理由」の欄には、入札公告において示した「競争に参加する者に必要な資格に関する事項」のどの事項を満たさなかったのかを記載すること。

明 細 表

2	土工(改良3)	上倉谷					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	宮崎3	529
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工々種]		2.00	工種	0	0	
7019	残土処理 100m	改良災害用	73.00	m3	515	37,595	
7020	ふとんかご工	階段式	2.00	m	12,120	24,240	
頁 計						61,835	
計						[61835]	61,000
割出単価						30,500	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		9,192	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		13,969	
	金額計の内	形成材料				14,458	
	金額計の内	機械賃料	週休2日補正係数(1.04)			7,811	

明 細 表

4	溝渠工(改良3)	上倉谷						
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック		
		宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	宮崎3	529	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
78	[施 工 々 種]		2.00	工種	0	0		
7032	鉄筋コンクリート横断溝 400型	簡易舗装(アスファルト)と組合せ(布設・撤去)	3.00	m	8,284	24,852		
7034	鉄筋コンクリート横断溝 400型	簡易舗装(アスファルト)と組合せ	1.00	m	60,738	60,738		
頁 計						85,590		
計						[85590]	85,000	
割出単価						42,500		
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				21,581		
	金額計の内	労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				540		
	金額計の内	形成材料				55,520		
	金額計の内	機械賃料 週休2日補正係数(1.04)				6,370		

明 細 表

6	擁壁工(改良4)	上倉谷						
コードNo	(構造) アンカー式ブロック積工 1200型	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック		
		宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	宮崎3	529	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
78	[施 工 々 種]		12.00	工種	0	0		
7006	アンカー式ブロック積工	多段積工 裏込材砕石タイプ 1200型	49.00	m2	31,777	1,557,073		
7005	吸出し防止材設置		72.10	m2	764	55,084		
7009	笠コンクリート	アンカー式ブロック積工用	11.00	m	21,700	238,700		
7011	天端コンクリート	アンカー式ブロック積工用	11.00	m	4,516	49,676		
7027	基礎コンクリート	アンカー式ブロック積工用	11.00	m	5,369	59,059		
7014	小口止めコンクリート1(改4)		0.90	m3	90,422	81,379		
7015	小口止めコンクリート2(改4)		0.80	m3	87,301	69,840		
7017	基面整正	人力	7.70	m2	344	2,648		
7016	基礎砕石工	20cm以下 0.8BH 厚10cm	7.70	m2	1,057	8,138		
6005	床堀(砂・砂質土、粘性土、礫質土)	0.8BH 障害無	75.00	m3	290	21,750		
6006	床堀(岩塊・玉石、軟岩(I)A)	0.8BH 障害無	28.00	m3	389	10,892		
7018	埋戻工	最大埋戻幅1m以上4m未満	52.00	m3	1,599	83,148		
頁 計						2,237,387		
計						[2237387]	2,237,000	
割出単価						186,416		
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				538,866		
	金額計の内	労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				39,656		
	金額計の内	形成材料				1,566,847		
	金額計の内	機械賃料 週休2日補正係数(1.04)				46,342		

明 細 表

7	土工(改良4)	上倉谷					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	宮崎3	529
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施 工 々 種]		2.00	工種	0	0	
7019	残土処理 100m	改良災害用	52.00	m3	515	26,780	
7020	ふとんかご工	階段式	2.00	m	12,120	24,240	
頁 計						51,020	
計						[51020]	51,000
割出単価						25,500	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		8,478	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		10,336	
	金額計の内	形成材料				14,458	
	金額計の内	機械賃料	週休2日補正係数(1.04)			5,564	

明 細 表

8	舗装工(改良4)	上倉谷					
コートNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	宮崎3	529
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工々種]		1.00	工種	0	0	
7024	簡易舗装工(アスファルト)	表層厚4cm	68.20	m2	2,340	159,588	
頁 計						159,588	
計						[159588]	
割出単価						159,000	
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		13,026	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		11,662	
	金額計の内	形成材料				127,125	
	金額計の内	機械賃料	週休2日補正係数(1.04)			2,660	

明 細 表

9	溝渠工(改良4)	上倉谷						
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック		
		宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	宮崎3	529	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
78	[施工々種]		2.00	工種	0	0		
7031	鉄筋コンクリート横断溝 300型	簡易舗装(アスファルト)と組合せ(布設・撤去)	3.00	m	5,890	17,670		
7033	鉄筋コンクリート横断溝 300型	簡易舗装(アスファルト)と組合せ	1.00	m	44,846	44,846		
頁 計						62,516		
計						[62516]	62,000	
割出単価						31,000		
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				15,325		
	金額計の内	労務費(運転手・助手) 労務補正率(0%) 週休2日補正係数(1.05)				416		
	金額計の内	形成材料				41,836		
	金額計の内	機械賃料 週休2日補正係数(1.04)				4,285		

明 細 表

11	舗装工(改良5)	上倉谷					
コードNo	(構造)	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック		サブブロック	
		宮崎森林管理署	本署	宮崎	64	宮崎3	529
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
78	[施工各種]		1.00	工種	0	0	
7038	コンクリート路面工	厚15cm	265.00	m2	6,755	1,790,075	
頁 計						1,790,075	
計						[1790075]	1,790,000
割出単価							1,790,000
(備考)	金額計の内	労務費(運転手・助手外)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		593,335	
	金額計の内	労務費(運転手・助手)	労務補正率(0%)	週休2日補正係数(1.05)		42,930	
	金額計の内	形成材料				1,110,085	
	金額計の内	機械賃料		週休2日補正係数(1.04)		2,915	

明 細 表

13	間接工事費 共通仮設費	支給品費・無償貸付機械評価額	処分費等・飛行経費	備考、門外工事関係、別途製作する様請注			
(構造)	T 直接工事費(+)	7,210,000	o 適用諸経費率	8 道路工事			
	A 積上仮設費等(+)	60,000	a 原定率共通仮設費率(%)	12.55			
	S 対象額算定組込経費(+)		b 施工地域補正係数	1.0			
	H 対象額算定除外経費(-)		c 週休2日補正係数	1.04			
	P 定率仮設費算定対象額	7,270,000	d 採用仮設費率 a*b*c	13.05			
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3703	産廃処分費	アスファルト殻	15.10	m3	2,400	36,240	
3704	産廃処分費	コンクリート殻(無筋)	13.00	m3	1,800	23,400	
3705	産廃処分費	コンクリート殻(有筋)	0.30	m3	2,500	750	
	小計 (A積み上げ仮設費)	60390				60,000	
	定率現場環境改善費	(T+S) * 1.67 %	1.00	式		120,000	
	小計	120000				120,000	
	定率共通仮設費	P * 13.05 %	1.00	式		948,000	
	計					1,128,000	
(備考)	(参考)金額計の内労務費の金額			0 %割増		0	

明 細 表

14	間接工事費 現場管理費	(森林管理署名)	(事務所名)	メインブロック	(サブブロック)	(ブロック略称)																																																																																																																																					
	(構造)	宮崎森林管理署	本署	64	529	宮崎																																																																																																																																					
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額																																																																																																																																					
	現 場 管 理 費		1.0	式	-	2,945,000																																																																																																																																					
	計					2,945,000																																																																																																																																					
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%;">A</td> <td style="width: 45%;">直接工事費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">7,210,000</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>純工事費</td> <td>(支給品費等含まない)</td> <td style="text-align: right;">8,338,000</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>産業廃棄物処分費等</td> <td></td> <td></td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>現場管理費算定対象額</td> <td>(B - C)</td> <td style="text-align: right;">8,338,000</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>現場管理费率</td> <td>(Dで算定)</td> <td style="text-align: right;">33.33</td> <td>%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>F</td> <td>施工時期補正 設定工期</td> <td>(標準工期)</td> <td></td> <td>日</td> <td style="text-align: center;">8 道路工事</td> <td></td> </tr> <tr> <td>G</td> <td>冬期期間内工期</td> <td></td> <td></td> <td>日</td> <td style="text-align: center;">137 日)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H</td> <td>級地区分補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0.00</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>I</td> <td>冬期率(I'年度内工期率)</td> <td>(G/F * 100)</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td>%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>J</td> <td>冬期補正率</td> <td>(H * I / 100)</td> <td style="text-align: right;">0.00</td> <td>%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>K</td> <td>真夏日</td> <td></td> <td style="text-align: right;">0</td> <td>日</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>L</td> <td>真夏日率</td> <td>(K/F * 100)</td> <td style="text-align: right;">0</td> <td>%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>M</td> <td>熱中症対策補正率</td> <td>(L * 1.2 / 100)</td> <td style="text-align: right;">0.00</td> <td>%</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>N</td> <td>施工地域補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1.00</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>O</td> <td>週休2日補正係数</td> <td></td> <td style="text-align: right;">1.06</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>P</td> <td>補正現場管理费率</td> <td>(E * N + (J + M)) * O</td> <td style="text-align: right;">35.33</td> <td>%</td> <td></td> <td>(J + Mの最大は2.0%)</td> </tr> <tr> <td>Q</td> <td>算定現場管理費</td> <td>(D * P / 100)</td> <td style="text-align: right;">2,945,815</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R</td> <td>端数切捨額</td> <td>(千円止)</td> <td style="text-align: right;">-815</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>S</td> <td>現場管理費</td> <td>(Q + R)</td> <td style="text-align: right;">2,945,000</td> <td>円</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>							A	直接工事費		7,210,000	円			B	純工事費	(支給品費等含まない)	8,338,000	円			C	産業廃棄物処分費等			円			D	現場管理費算定対象額	(B - C)	8,338,000	円			E	現場管理费率	(Dで算定)	33.33	%			F	施工時期補正 設定工期	(標準工期)		日	8 道路工事		G	冬期期間内工期			日	137 日)		H	級地区分補正係数		0.00				I	冬期率(I'年度内工期率)	(G/F * 100)	0	%			J	冬期補正率	(H * I / 100)	0.00	%			K	真夏日		0	日			L	真夏日率	(K/F * 100)	0	%			M	熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)	0.00	%			N	施工地域補正係数		1.00				O	週休2日補正係数		1.06				P	補正現場管理费率	(E * N + (J + M)) * O	35.33	%		(J + Mの最大は2.0%)	Q	算定現場管理費	(D * P / 100)	2,945,815	円			R	端数切捨額	(千円止)	-815	円			S	現場管理費	(Q + R)	2,945,000	円		
A	直接工事費		7,210,000	円																																																																																																																																							
B	純工事費	(支給品費等含まない)	8,338,000	円																																																																																																																																							
C	産業廃棄物処分費等			円																																																																																																																																							
D	現場管理費算定対象額	(B - C)	8,338,000	円																																																																																																																																							
E	現場管理费率	(Dで算定)	33.33	%																																																																																																																																							
F	施工時期補正 設定工期	(標準工期)		日	8 道路工事																																																																																																																																						
G	冬期期間内工期			日	137 日)																																																																																																																																						
H	級地区分補正係数		0.00																																																																																																																																								
I	冬期率(I'年度内工期率)	(G/F * 100)	0	%																																																																																																																																							
J	冬期補正率	(H * I / 100)	0.00	%																																																																																																																																							
K	真夏日		0	日																																																																																																																																							
L	真夏日率	(K/F * 100)	0	%																																																																																																																																							
M	熱中症対策補正率	(L * 1.2 / 100)	0.00	%																																																																																																																																							
N	施工地域補正係数		1.00																																																																																																																																								
O	週休2日補正係数		1.06																																																																																																																																								
P	補正現場管理费率	(E * N + (J + M)) * O	35.33	%		(J + Mの最大は2.0%)																																																																																																																																					
Q	算定現場管理費	(D * P / 100)	2,945,815	円																																																																																																																																							
R	端数切捨額	(千円止)	-815	円																																																																																																																																							
S	現場管理費	(Q + R)	2,945,000	円																																																																																																																																							
備考																																																																																																																																											

割 増 単 価 表

7001	アンカー式ブロック積据付		宮崎森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	宮崎3	529	20 個	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
24	土木一般世話役	令和3年3月労賃	0.14	人	25,095	3,513	
2	普通作業員	令和3年3月労賃	0.28	人	17,220	4,822	
1	特殊作業員	令和3年3月労賃	0.14	人	23,100	3,234	
2458	バックホウ賃料[クレーン付]	山積0.45m3[0.35m3]吊能力2.9t	1.10	供用日	7,301	8,031	
計		週休:4週8休以上				19,600	
		単 価	1.0 個当り			980	
		単価の内労務費の金額				578	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7002	アンカー部材取付	宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	529	20 セット	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	普通作業員	令和3年3月労賃	0.11	人	17,220	1,894	
計		週休:4週8休以上				1,894	
		単 価		1.0	セット当り	95	
		単価の内労務費の金額				95	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7004 土砂安定シート設置		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	宮崎3	529	10 枚	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	普通作業員	令和3年3月労賃	0.02	人	17,220	344	
2958	土砂安定シート		10.00	枚	380	3,800	
計		週休:4週8休以上				4,144	
		単 価		1.0 枚当り		414	
		単価の内労務費の金額				34	
		単価の内形成材料の金額				380	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7005 吸出し防止材設置			宮崎森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	宮崎3	529	10 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
2	普通作業員	令和3年3月労賃	0.06	人	17,220	1,033	
2816	背面不織布 S-10G	t=10	11.20	m2	590	6,608	
計		週休:4週8休以上				7,641	
		単 価	1.0 m2当り			764	
		単価の内労務費の金額				103	
		単価の内形成材料の金額				661	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7007 型枠工		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 小型	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	宮崎3	529	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8001	型枠	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	7,023	7,023	
計		週休:4週8休以上				7,023	
		単 価		1.0 m2当り		7,023	
		単価の内労務費の金額				7,023	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7009 笠コンクリート		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) アンカー式ブロック積工用	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	529	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7007	型枠工	小型	13.30	m2	7,023	93,406	
7008	コンクリート打設・養生	小型 人力打設	3.40	m3	36,350	123,590	
計		週休:4週8休以上				216,996	
		単 価			1.0 m当り	21,700	
		単価の内労務費の金額				13,046	
		単価の内形成材料の金額				8,653	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7010 コンクリート打設・養生 小型車割増			宮崎森林管理署 本署				
コードNo	(構造) 小型 バックホウ(クレーン機能付き)打設	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	529	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8003	コンクリート	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m3	38,140	38,140	
計		週休:4週8休以上				38,140	
		単 価		1.0 m3当り		38,140	
		単価の内労務費の金額				10,474	
		単価の内形成材料の金額				26,103	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7011 天端コンクリート		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) アンカー式ブロック積工用	メインブロック		サブブロック		作成単位 10 m	
		宮崎	64	宮崎3	529		
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7007	型枠工	小型	1.00	m2	7,023	7,023	
7010	コンクリート打設・養生 小型車割増	小型 バックホウ(クレーン機能付き)打設	1.00	m3	38,140	38,140	
計		週休:4週8休以上				45,163	
		単 価	1.0 m当り			4,516	
		単価の内労務費の金額				1,750	
		単価の内形成材料の金額				2,610	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7013 小口止めコンクリート2(改3)		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	529	0.6 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7010	コンクリート打設・養生 小型車割増	小型 バックホウ(クレーン機能付き)打設	0.60	m3	38,140	22,884	
7007	型枠工	小型	4.60	m2	7,023	32,306	
計		週休:4週8休以上				55,190	
		単 価			1.0 m3当り	91,983	
		単価の内労務費の金額				64,317	
		単価の内形成材料の金額				26,103	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7014 小口止めコンクリート1(改4)			宮崎森林管理署 本署				
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	529	0.9 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7010	コンクリート打設・養生 小型車割増	小型 バックホウ(クレーン機能付き)打設	0.90	m3	38,140	34,326	
7007	型枠工	小型	6.70	m2	7,023	47,054	
計		週休:4週8休以上				81,380	
		単 価			1.0 m3当り	90,422	
		単価の内労務費の金額				62,757	
		単価の内形成材料の金額				26,103	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7015 小口止めコンクリート2(改4)		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	宮崎3	529	0.8 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7010	コンクリート打設・養生 小型車割増	小型 バックホウ(クレーン機能付き)打設	0.80	m3	38,140	30,512	
7007	型枠工	小型	5.60	m2	7,023	39,329	
計		週休:4週8休以上				69,841	
		単 価		1.0 m3当り		87,301	
		単価の内労務費の金額				59,635	
		単価の内形成材料の金額				26,103	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7017 基面整正			宮崎森林管理署 本署				
コードNo	(構造) 人力	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	宮崎3	529	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8004	基面整正	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	344	344	
計		週休:4週8休以上				344	
		単 価		1.0 m2当り		344	
		単価の内労務費の金額				344	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7018 埋戻工		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 最大埋戻幅1m以上4m未満	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	529	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8005	埋戻し	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m3	1,599	1,599	
計		週休:4週8休以上				1,599	
		単 価	1.0 m3当り			1,599	
		単価の内労務費の金額				1,271	
		単価の内形成材料の金額				95	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7021 不陸整正		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	宮崎3	529	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8007	不陸整正	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	109	109	
計		週休:4週8休以上				109	
		単 価			1.0 m2当り	109	
		単価の内労務費の金額				71	
		単価の内形成材料の金額				9	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7022 路盤工		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 車道、路肩部	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	529	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8008	上層路盤(車道・路肩部)	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	676	676	
計		週休:4週8休以上				676	
		単 価		1.0 m2当り		676	
		単価の内労務費の金額				155	
		単価の内形成材料の金額				463	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7023 表層工		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 車道、路肩部	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	529	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8009	表層(車道・路肩部)	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	1,555	1,555	
計		週休:4週8休以上				1,555	
		単 価		1.0 m2当り		1,555	
		単価の内労務費の金額				136	
		単価の内形成材料の金額				1,392	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7024 簡易舗装工(アスファルト)		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 表層厚4cm	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	529	100 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7021	不陸整正		100.00	m2	109	10,900	
7022	路盤工	車道、路肩部	100.00	m2	676	67,600	
7023	表層工	車道、路肩部	100.00	m2	1,555	155,500	
計		週休:4週8休以上				234,000	
		単 価			1.0 m2当り	2,340	
		単価の内労務費の金額				362	
		単価の内形成材料の金額				1,864	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7025 ガードレール撤去		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	529	1 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3702	ガードレール取り壊し(土中用)	Gr-C-4E	1.05	m	1,070	1,124	4週8休補正1.05
計		週休:4週8休以上				1,124	
		単 価		1.0 m当り		1,124	
		単価の内労務費の金額				0	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7026 ガードレール設置		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	529	1 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3286	ガードレール設置工(コンクリート)【市単】	Gr-C-2B	1.01	m	8,850	8,939	4週8休割増1.01
計		週休:4週8休以上				8,939	
		単 価	1.0 m当り			8,939	
		単価の内労務費の金額				0	
		単価の内形成材料の金額				0	
【摘要】							

割 増 単 価 表

7027 基礎コンクリート		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) アンカー式ブロック積工用	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	529	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
7007	型枠工	小型	3.30	m2	7,023	23,176	
7010	コンクリート打設・養生 小型車割増	小型 バックホウ(クレーン機能付き)打設	0.80	m3	38,140	30,512	
計		週休:4週8休以上				53,688	
		単 価	1.0 m当り			5,369	
		単価の内労務費の金額				3,156	
		単価の内形成材料の金額				2,088	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7028 舗装版破碎工		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) アスファルト	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	529	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8010	舗装版破碎	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	164	164	
計		週休:4週8休以上				164	
		単 価		1.0 m2当り		164	
		単価の内労務費の金額				129	
		単価の内形成材料の金額				15	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7029 舗装版切断工		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) アスファルト	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	529	1 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8011	舗装版切断	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m	541	541	
計		週休:4週8休以上				541	
		単 価		1.0 m当り		541	
		単価の内労務費の金額				285	
		単価の内形成材料の金額				221	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7030 廃棄物運搬12800m		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) ダンプトラック10t	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	529	1 m3	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4091	ダンプトラック(普通)運転経費	10t積(0%)タイヤ良好	1/2.84	時間	9,286	3,270	
計		週休:4週8休以上				3,270	
		単 価	1.0 m3当り			3,270	
		単価の内労務費の金額				1,213	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7031 鉄筋コンクリート横断溝 300型		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 簡易舗装(アスファルト)と組合せ(布設・撤去)	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	529	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 24	土木一般世話役	令和3年3月労賃	0.10	人	25,095	2,510	撤去
* 1	特殊作業員	令和3年3月労賃	0.10	人	23,100	2,310	撤去
* 2	普通作業員	令和3年3月労賃	0.40	人	17,220	6,888	撤去
* 3011	トラッククレーン賃料	4.9t吊 (ラチスゾブ型・油圧伸縮ゾブ型)	0.10	日	37,440	3,744	撤去
* 24	土木一般世話役	令和3年3月労賃	0.20	人	25,095	5,019	布設
* 1	特殊作業員	令和3年3月労賃	0.20	人	23,100	4,620	布設
* 2	普通作業員	令和3年3月労賃	0.80	人	17,220	13,776	布設
* 3011	トラッククレーン賃料	4.9t吊 (ラチスゾブ型・油圧伸縮ゾブ型)	0.20	日	37,440	7,488	布設
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	2.00	%	46,355	927	
6125	基礎砕石工	20cm以下 0.80BH	7.00	m2	769	5,383	
4452	埋戻工D	タンパ	0.60	m3	2,460	1,476	
6001	床堀(砂・砂質土、粘性土、礫質土)	0.45BH 障害無	2.40	m3	384	922	
3701	クラッシャーラン(再生)	40-0mm	1.60	m3	2,400	3,840	割増率20%
	計	週休:4週8休以上				58,903	
		単 価			1.0 m当り	5,890	
		単価の内労務費の金額				4,170	
		単価の内形成材料の金額				384	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7032 鉄筋コンクリート横断溝 400型			宮崎森林管理署 本署				
コードNo	(構造) 簡易舗装(アスファルト)と組合せ(布設・撤去)	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	宮崎3	529	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 24	土木一般世話役	令和3年3月労賃	0.15	人	25,095	3,764	撤去
* 1	特殊作業員	令和3年3月労賃	0.15	人	23,100	3,465	撤去
* 2	普通作業員	令和3年3月労賃	0.55	人	17,220	9,471	撤去
* 3011	トラッククレーン賃料	4.9t吊 (ラフスゾフ型・油圧伸縮ゾフ型)	0.15	日	37,440	5,616	撤去
* 24	土木一般世話役	令和3年3月労賃	0.30	人	25,095	7,529	布設
* 1	特殊作業員	令和3年3月労賃	0.30	人	23,100	6,930	布設
* 2	普通作業員	令和3年3月労賃	1.10	人	17,220	18,942	布設
* 3011	トラッククレーン賃料	4.9t吊 (ラフスゾフ型・油圧伸縮ゾフ型)	0.30	日	37,440	11,232	布設
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	2.00	%	66,949	1,339	
6125	基礎砕石工	20cm以下 0.80BH	8.00	m2	769	6,152	
4452	埋戻工D	タンパ	0.90	m3	2,460	2,214	
6001	床堀(砂・砂質土、粘性土、礫質土)	0.45BH 障害無	3.60	m3	384	1,382	
3701	クランチャーラン(再生)	40-0mm	2.00	m3	2,400	4,800	割増率20%
	計	週休:4週8休以上				82,836	
		単 価			1.0 m当り	8,284	
		単価の内労務費の金額				5,829	
		単価の内形成材料の金額				480	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7033 鉄筋コンクリート横断溝 300型		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 簡易舗装(アスファルト)と組合せ	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	529	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3706	MK側溝Ⅲ種	300A 横断用	10.00	m	13,600	136,000	
3708	グレーチング	MK側溝Ⅲ種(横断) 300用	10.00	m	26,700	267,000	
* 24	土木一般世話役	令和3年3月労賃	0.20	人	25,095	5,019	
* 1	特殊作業員	令和3年3月労賃	0.20	人	23,100	4,620	
* 2	普通作業員	令和3年3月労賃	0.80	人	17,220	13,776	
* 3011	トラッククレーン賃料	4.9 t 吊 (ラフスラフ型・油圧伸縮スラフ型)	0.20	日	37,440	7,488	
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	2.00	%	30,903	618	
24	土木一般世話役	令和3年3月労賃	0.01	人	25,095	251	
2	普通作業員	令和3年3月労賃	0.12	人	17,220	2,066	
6125	基礎砕石工	20cm以下 0.80BH	7.00	m ²	769	5,383	
4452	埋戻工D	タンパ	0.60	m ³	2,460	1,476	
6001	床堀(砂・砂質土、粘性土、礫質土)	0.45BH 障害無	2.40	m ³	384	922	
3701	クラッシャーラン(再生)	40-0mm	1.60	m ³	2,400	3,840	割増率20%
	計	週休:4週8休以上				448,459	
		単 価			1.0 m当り	44,846	
		単価の内労務費の金額				3,231	
		単価の内形成材料の金額				40,684	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7034 鉄筋コンクリート横断溝 400型			宮崎森林管理署 本署				
コードNo	(構造) 簡易舗装(アスファルト)と組合せ	メインブロック			サブブロック		作成単位
		宮崎	64	宮崎3	529	10 m	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
3707	MK側溝Ⅲ種	400A 横断用	10.00	m	19,500	195,000	
* 3709	グレーチング	MK側溝Ⅲ種(横断) 400用	10.00	m	34,100	341,000	
* 24	土木一般世話役	令和3年3月労賃	0.30	人	25,095	7,529	
* 1	特殊作業員	令和3年3月労賃	0.30	人	23,100	6,930	
* 2	普通作業員	令和3年3月労賃	1.10	人	17,220	18,942	
3011	トラッククレーン賃料	4.9 t 吊 (ラチスゾフ型・油圧伸縮ゾフ型)	0.30	日	37,440	11,232	
1000	諸 雑 費	対象金額に対する割合	2.00	%	374,401	7,488	
24	土木一般世話役	令和3年3月労賃	0.03	人	25,095	753	
2	普通作業員	令和3年3月労賃	0.23	人	17,220	3,961	
6125	基礎砕石工	20cm以下 0.80BH	8.00	m ²	769	6,152	
4452	埋戻工D	タンパ	0.90	m ³	2,460	2,214	
6001	床堀(砂・砂質土、粘性土、礫質土)	0.45BH 障害無	3.60	m ³	384	1,382	
3701	クラッシャーラン(再生)	40-0mm	2.00	m ³	2,400	4,800	割増率20%
	計	週休: 4週8休以上				607,383	
		単 価		1.0 m当り		60,738	
		単価の内労務費の金額				4,631	
		単価の内形成材料の金額				54,080	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7036 型枠工		宮崎森林管理署 本署					
コードNo	(構造) 均しコンクリート	メインブロック		サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	529	1 m2	
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
8012	型枠	施工パッケージ単価計算参照	1.00	m2	4,009	4,009	
計		週休:4週8休以上				4,009	
		単 価	1.0 m2当り			4,009	
		単価の内労務費の金額				4,008	
		単価の内形成材料の金額				0	
[摘要]							

割 増 単 価 表

7038		コンクリート路面工			宮崎森林管理署 本署			
コードNo	(構造) 厚15cm	メインブロック			サブブロック		作成単位	
		宮崎	64	宮崎3	529	100 m2		
単価No	名 称	規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考	
7035	砂利路盤工(機械)(不陸整正+敷均し)	BH山積0.28m3[0.2m3] 舗装面仕上げ有り	100.00	m2	803	80,300		
7037	コンクリート路面工	厚0.15m	100.00	m2	5,952	595,200		
計		週休:4週8休以上				675,500		
		単 価			1.0 m2当り	6,755		
		単価の内労務費の金額				2,402		
		単価の内形成材料の金額				4,189		
[摘要] 敷砂利仕上がり厚 5-20cm適用								

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
コンクリート	m3	28,111.00	36,350.00	8002	施工パ-137-58	
条件区分						
構造物種別	小型構造物					
打設工法	人力打設					
コンクリート規格	24-12-25(20)(高炉)					
設計日打設量	-					
養生工の種類	一般養生					
圧送管延長距離区分	-					
現場内小運搬の有無	無し					
打設高さ、水平打設距離	-					
機労材	代表規格			構成比	基準単価	宮崎
K(機械)				*印: 賃料	0.00	
K1	-			-		
K2	-			-		
K3	-			-		
R(労務)				44.55		
R1	普通作業員			25.54	21,500	16,400
R2	特殊作業員			8.75	24,600	22,000
R3	土木一般世話役			7.99	24,700	23,900
R4	-			-		
Z(材料)				55.45		
Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55% : 高炉18-8-40 宮崎③ 小型車割増			55.45	14,700	24,000
Z2	-			-		
Z3	-			-		
Z4	-			-		
S(市場単価)	-			-		

計算式

$$\begin{aligned}
 \text{積算単価} &= 28,111.00 \times \left[\left(\frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 \right) \times 0.00 \right. \\
 &+ \left(\frac{25.54}{100} \times 21,500 + \frac{8.75}{100} \times 24,600 + \frac{7.99}{100} \times 24,700 + \frac{0}{100} \times 0 \right) \times 44.55 \\
 &+ \left(\frac{55.45}{100} \times 14,700 + \frac{0}{100} \times 0 + \frac{0}{100} \times 0 \right) \times 55.45 \\
 &\left. + \frac{0}{100} \times 0 + \frac{0.00}{100} \times 44.55 + \frac{55.45}{100} \times 0.00 \right] \\
 \text{積算単価} &= 36,350.00
 \end{aligned}$$

週休: 4週8休以上

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.								
コンクリート	m3	28,968.00	38,140.00	8003	施工パ-137-52								
条件区分													
構造物種別	小型構造物												
打設工法	バックホウ(クレーン機能付)打設												
コンクリート規格	24-12-25(20)(高炉)												
設計日打設量	-												
養生工の種類	一般養生												
圧送管延長距離区分	-												
現場内小運搬の有無	-												
打設高さ、水平打設距離	-												
機労材	代表規格			構成比	基準単価	宮崎							
K(機械)				*印:賃料	4.43								
	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)]山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	*印:賃料	*	4.18	9,847	11,537						
	K2	-		-									
	K3	-		-									
R(労務)					39.79								
	R1	普通作業員			12.91	21,500	16,400						
	R2	特殊作業員			11.03	24,600	22,000						
	R3	運転手(特殊)			6.76	24,200	22,200						
	R4	土木一般世話役			6.39	24,700	23,900						
Z(材料)					55.78								
	Z1	生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55% : 高炉18-8-40 宮崎③ 小型車割増			53.83	14,700	24,000						
	Z2	軽油 1.2号 パトロール給油			1.84	116	129						
	Z3	-		-									
	Z4	-		-									
S(市場単価)					-								
計算式													
積算単価	=	28,968.00	×	($\frac{4.18}{100} \times \frac{11,998}{9,847} + \frac{0}{100} + \frac{0}{100}$)	×	$\frac{4.43}{100} + \frac{12.91}{100} + \frac{11.03}{100} + \frac{6.76}{100} + \frac{6.39}{100}$	+	$\frac{53.83}{100} \times \frac{24,000}{14,700} + \frac{1.84}{100} \times \frac{129}{116} + \frac{0}{100} + \frac{0}{100}$)	+	$\frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{39.79}{100} + \frac{55.78}{100} + \frac{0.00}{100}$
積算単価	=	38,140.00											
週休:4週8休以上													

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
埋戻し	m3	1,795.10	1,599.00	8005	施工パ-019-3	
条件区分						
施工方法	最大埋戻幅1m以上4m未満					
土質	-					
締固めの有無	-					
機労材	代表規格			構成比	基準単価	宮崎
K(機械)				*印:賃料	12.45	
K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積0.8m3(平積0.6m3)				10.67	18,400
K2	振動ローラ(舗装用)[ハンドガイド式] 質量0.8~1.1t			*	1.68	1,560
K3	タンパ及びびランマ 質量60~80kg			*	0.10	471
R(労務)					82.78	
R1	普通作業員				51.55	21,500
R2	特殊作業員				22.61	24,600
R3	運転手(特殊)				8.62	24,200
R4	-				-	-
Z(材料)					4.77	
Z1	軽油 1.2号 パトロール給油				4.67	116
Z2	ガソリン レギュラー スタンド				0.10	131
Z3	-				-	-
Z4	-				-	-
S(市場単価)	-				-	-
計算式	$\begin{aligned} \text{積算単価} &= 1,795.10 \times \left\{ \left(\frac{10.67}{100} \times \frac{18,400}{18,400} + \frac{1.68}{100} \times \frac{1,960}{1,560} + \frac{0.10}{100} \times \frac{631}{471} \right) \times \frac{12.45}{10.67 + 1.68 + 0.10} \right. \\ &+ \left(\frac{51.55}{100} \times \frac{17,220}{21,500} + \frac{22.61}{100} \times \frac{23,100}{24,600} + \frac{8.62}{100} \times \frac{23,310}{24,200} + \frac{82.78}{100} \times \frac{0}{51.55 + 22.61 + 8.62 + \dots} \right) \times \frac{82.78}{51.55 + 22.61 + 8.62 + \dots} \\ &+ \left(\frac{4.67}{100} \times \frac{129}{116} + \frac{0.10}{100} \times \frac{143}{131} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{4.77} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{4.67 + 0.10 + \dots + \dots} \right) \times \frac{4.77}{4.67 + 0.10 + \dots + \dots} \\ &+ \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{12.45}{100} - \frac{82.78}{100} - \frac{4.77}{0.00} \left. \right\} \\ \text{積算単価} &= 1,599.00 \end{aligned}$					
週休:4週8休以上						

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
ふとんかご	m	13,461.00	12,120.00	8006	施工パ-119-5	
条件区分						
作業区分	設置					
ふとんかご種別	階段式					
ふとんかご規格	高さ50cm×幅120cm					
機労材	代表規格			構成比	基準単価	宮崎
K(機械)	*印: 賃料			6.40		
K1	バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 山積0.8m3(平積0.6m3)			6.40	18,400	18,400
K2	-			-		
K3	-			-		
R(労務)				34.20		
R1	普通作業員			19.16	21,500	16,400
R2	特殊作業員			5.84	24,600	22,000
R3	運転手(特殊)			5.17	24,200	22,200
R4	土木一般世話役			4.03	24,700	23,900
Z(材料)				59.40		
Z1	詰石 割栗石 150~200mm : 宮崎③			25.96	6,120	4,900
Z2	ふとんかご 角形パネルタイプ GS-3 線径4.0mm(#8)網目13cm 50cm×120cm			24.96	3,360	3,330
Z3	軽油 1.2号 パトロール給油			2.48	116	129
Z4	-			-		
S(市場単価)	-			-		
計算式	$\begin{aligned} \text{積算単価} &= 13,461.00 \times \left[\left(\frac{6.40}{100} \times \frac{18,400}{18,400} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{6.40}{100} + \left(\frac{19.16}{100} \times \frac{21,500}{21,500} + \frac{5.84}{100} \times \frac{24,600}{24,600} + \frac{5.17}{100} \times \frac{24,200}{24,200} + \frac{4.03}{100} \times \frac{24,700}{24,700} \right) \times \frac{34.20}{100} \right. \\ &+ \left(\frac{25.96}{100} \times \frac{6,120}{6,120} + \frac{24.96}{100} \times \frac{3,330}{3,330} + \frac{2.48}{100} \times \frac{129}{129} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{59.40}{100} \\ &\left. + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{6.40}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{34.20}{100} \times \frac{0.00}{0.00} + \frac{59.40}{100} \times \frac{0.00}{0.00} \right] \\ \text{積算単価} &= 12,120.00 \end{aligned}$					
週休: 4週8休以上						

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コートNo.	
上層路盤(車道・路肩部)	m2	543.99	676.20	8008	施工パ-178-9	
条件区分						
材料	再生粒度調整碎石 RM-40					
平均幅員	-					
1層当り平均仕上り厚	-					
全仕上り厚	実数入力:10cm					
施工区分	1層施工					
瀝青材料種類	-					
機労材	代表規格			構成比	基準単価	宮崎
K(機械)				*印:賃料	10.38	
K1	モータグレーダ[土工用・排出ガス対策型(第2次基準値)] ブレード幅3.1m				4.20	18,300
K2	ロードローラ[マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)] 運転質量10t 締固め幅2.1m				3.25	13,600
K3	タイヤローラ[普通型・排出ガス対策型(第2次基準値)] 質量8~20t			*	1.06	4,480
R(労務)					30.75	
R1	運転手(特殊)				14.14	24,200
R2	特殊作業員				4.97	24,600
R3	普通作業員				4.74	21,500
R4	土木一般世話役				1.36	24,700
Z(材料)					58.87	
Z1	再生粒度調整碎石 RM-40 : 粒調碎石 M-30 宮崎③				56.09	240,000
Z2	軽油 1.2号 パトロール給油				2.28	116
Z3	-				-	-
Z4	-				-	-
S(市場単価)	-				-	-
計算式	$\begin{aligned} \text{積算単価} &= 543.99 \times \left\{ \left(\frac{4.20}{100} \times \frac{18,300}{18,300} + \frac{3.25}{100} \times \frac{13,600}{13,600} + \frac{1.06}{100} \times \frac{5,306}{4,480} \right) \times \frac{10.38}{4.20 + 3.25 + 1.06} \right. \\ &+ \left(\frac{14.14}{100} \times \frac{23,310}{24,200} + \frac{4.97}{100} \times \frac{23,100}{24,600} + \frac{4.74}{100} \times \frac{17,220}{21,500} + \frac{1.36}{100} \times \frac{25,095}{24,700} \right) \times \frac{30.75}{14.14 + 4.97 + 4.74 + 1.36} \\ &+ \left(\frac{56.09}{100} \times \frac{350,000}{240,000} + \frac{2.28}{100} \times \frac{129}{116} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} \right) \times \frac{58.87}{56.09 + 2.28 + 0 + 0} \\ &+ \left. \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{10.38}{100} + \frac{30.75}{100} + \frac{58.87}{100} + \frac{0.00}{100} \right\} \\ \text{積算単価} &= 676.20 \end{aligned}$					
週休:4週8休以上						

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
表層(車道・路肩部)	m2	1,527.80	1,555.00	8009	施工パ-185-83	
条件区分						
平均幅員	3.0m超					
1層当り平均仕上り厚	実数入力:40mm					
材料	密粒度アスファルト混合物(20)					
瀝青材料種類	プライムコート PK-3					
機労材	代表規格			構成比	基準単価	宮崎
K(機械)			*印:賃料	1.58		
K1	アスファルトフィニッシャ[ホイール型・排出ガス対策型(2011年規制)] 舗装幅2.3~6.0m		*	1.02	29,510	30,712
K2	ロードローラ[マカダム・排出ガス対策型(第2次基準値)] 質量10t 締固め幅2.1m		*	0.16	4,480	4,972
K3	タイヤローラ[普通型・排出ガス対策型(2011年規制)] 質量13t		*	0.16	4,480	5,102
R(労務)				10.02		
R1	普通作業員			3.67	21,500	16,400
R2	特殊作業員			2.09	24,600	22,000
R3	運転手(特殊)			2.04	24,200	22,200
R4	土木一般世話役			0.69	24,700	23,900
Z(材料)				88.40		
Z1	アスファルト混合物 密粒度AS混合物(20) : 再生アスファルト混合物 宮崎③			80.30	487,500	500,000
Z2	アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用			7.54	92	99
Z3	軽油 1.2号 パトロール給油			0.48	116	129
Z4	-			-		
S(市場単価)				-		
計算式						
積算単価	=	543.99	×	($\left(\frac{4.20}{100} \times \frac{18,300}{18,300} + \frac{3.25}{100} \times \frac{13,600}{13,600} + \frac{1.06}{100} \times \frac{5,306}{4,480} \right) \times \frac{10.38}{30.75} + \left(\frac{14.14}{100} \times \frac{23,310}{24,200} + \frac{4.97}{100} \times \frac{23,100}{24,600} + \frac{4.74}{100} \times \frac{17,220}{21,500} + \frac{1.36}{100} \times \frac{25,095}{24,700} \right) \times \frac{58.87}{56.09} + \left(\frac{56.09}{100} \times \frac{350,000}{240,000} + \frac{2.28}{100} \times \frac{129}{116} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{100} \right) \times \frac{58.87}{56.09} + \frac{0}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{10.38}{100} - \frac{30.75}{100} - \frac{58.87}{100} + \frac{0.00}{100}$)
積算単価	=	676.20				
週休:4週8休以上						

施工パッケージ単価計算

施工パッケージ名称	積算単位	標準単価	積算単価	登録番号	コードNo.	
舗装版破碎	m2	167.88	163.60	8010	施工パ-215-1	
条件区分						
舗装版種別	アスファルト舗装版					
障害等の有無	無し					
騒音振動対策	不要					
舗装版厚	15cm以下					
Co+As(カー)舗装によるアスファルト舗装版厚	-					
積込作業の有無	有り					
機労材	代表規格			構成比	基準単価	宮崎
K(機械)			*印:賃料	9.68		
	K1	バックホウ(クローラ型)[標準型・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.45m3(平積0.35m3)	*	9.68	5,427	6,337
	K2	-	-	-		
	K3	-	-	-		
R(労務)				82.20		
	R1	土木一般世話役		28.85	24,700	23,900
	R2	運転手(特殊)		28.25	24,200	22,200
	R3	普通作業員		25.10	21,500	16,400
	R4	-	-	-		
Z(材料)				8.12		
	Z1	軽油 1.2号 パトロール給油		8.12	116	129
	Z2	-	-	-		
	Z3	-	-	-		
	Z4	-	-	-		
S(市場単価)				-		
計算式						
積算単価 =	167.88	$\times \left\{ \left(\frac{9.68}{100} \times \frac{6,590}{5,427} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} \right) \times \left(\frac{9.68}{--} + \frac{--}{--} + \frac{--}{--} \right) \right.$				
		$+ \left(\frac{28.85}{100} \times \frac{25,095}{24,700} + \frac{28.25}{100} \times \frac{23,310}{24,200} + \frac{25.10}{100} \times \frac{17,220}{21,500} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} \right) \times \left(\frac{82.20}{28.85} + \frac{82.20}{28.25} + \frac{82.20}{25.10} + \frac{--}{--} \right)$				
		$+ \left(\frac{8.12}{100} \times \frac{129}{116} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} + \frac{--}{100} \times \frac{0}{--} \right) \times \left(\frac{8.12}{8.12} + \frac{--}{--} + \frac{--}{--} + \frac{--}{--} \right)$				
		$+ \frac{--}{100} \times \frac{0}{0} + \frac{--}{100} \times \frac{9.68}{100} + \frac{82.20}{100} + \frac{8.12}{100} + \frac{0.00}{100} \left. \right\}$				
積算単価 =	163.60					
週休:4週8休以上						

